

学校教育目標：夢や目標に向かって仲間とともに主体的に学び、未来を創造できる生徒の育成

学校だより

第12号 2018年(平成30年)3月5日

鷹取中学校



●地道な努力へ評価をいただいています。

◆福山市善行児童生徒に本校生徒が表彰され、代表であいさつしました。



○挨拶から

「・・・私は、生徒会執行部として、校内ボランティア活動の運営や校外ボランティア活動の参加を経験するとともに、部活動の仲間と共に、イベント運営のサポートや、福祉関係のボランティア活動など、3年間でたくさんのボランティア活動に参加させていただきました。その中で、私が感じたことは、誰かのために行動化することの素晴らしさや大切さに加え、自分自身の力のなさ、そして仲間の大切さです・・・」

◆第3回福山学校元気大賞「大賞」を受賞しました。



《授賞理由》

9年間の学習内容を踏まえ、地域の魅力発信、人々の願いを実現する企画・提案等、体験活動を重視したふるさと学習や、「笑顔であいさつ日本一」を掲げた合同挨拶運動等を通して、主体的に地域にかかわる行動力を育てている。

保護者、地域の方々のご理解ご支援、そして一人一人の生徒の頑張りのおかげで、これまでの取り組みを評価されています。今後も教職員・生徒一同力を合せてがんばっていきます。

●生徒が“主体的に”課題を改善しようとしています。

◆「授業」で鍛える“主体性”

今日は、国語の時間で、自分で辞書だけを使って、書き出し文を作っていました。筋道立てて説明することができるのがうれしいです。この前、若鷹にほかの人も書いていたように、自分だけの力でやったほうがやる気が出ます・・・

《2年生の若鷹から抜粋》

◆美化委員会による「無言清掃」の改善



鷹取中学校では無言掃除を心がけていますが、全体的に出来ていないという現状があります。そこで美化委員会では、無言掃除ができるようにするために取組みを行おうと思います。その取り組みの準備段階として、先日みなさんにアンケートを行いました。…「無言掃除」が意識できていると答えた人は全体の13%しかいませんでした。…この結果から改めて無言掃除の必要性を考えてもらいたいと思い、思考ツールで意見を交流しました。それをまとめたのがこの表です。無言掃除をすることで、集中力、気づく力、感謝の心が高まります。…授業でもその効果が出て、学力の向上にもつながります。…

◆生徒たち自身で考える「卒業式」の在り方



「どんな卒業式にしたいのか」について、全校練習の最初の時間で、意見を交流しました。最初は意見がなかなか出ませんでした。最終的には全学年から大勢の生徒が、「歌声や姿勢の良さなどで、感謝の気持ちを伝えたい。」などの自分の意見を全校生徒の前で発表できました。3月10日(土)9時30分開始の第69回卒業証書授与式では、最高の姿を見せられるよう練習に励んでいます。

授業や行事のあらゆる機会をとらえ、本校で生徒に育成したい力の一つである「主体性」を向上させていきます。